令和6年 第8回奈井江町教育委員会会議録(第1日)

招 集 年 月 日	令和6年8月21日		招 集 場 所	公民館 中会議室		
開 会 日 時	開 会	令和6年8月28日		午後 1 時 00 分		
閉 会 日 時	閉 会	令和6年8月28日		午後 2 時 25 分		
応 招 委 員 出席5名 欠席0名	教 育 長	相 澤 公	○	委 員	三 原 新	○
	職務代理者	堀 美 鈴	○	委 員	矢 萩 優 子	○
	委 員	林 知 孝	○			
議 事 出 席 職 員	事 務 局 長	遠 藤 友 幸				傍聴人 0人
	教育支援係 主 幹	井 上 圭 世				
	文化振興 主 幹	高 田 基				
会 議 に 付 し た 議 事 案 件	号 数	件 名			可否区分	
	報告第1号	教育長行政報告			承認	
	議案第1号	令和6年度奈井江町教育委員会事務事業の点検及び評価報告書の承認について			可決	
	議案第2号	令和6年度教育費補正予算について			可決	
	議案第3号	全国学力・学習状況調査の公表について			可決	
	議案第4号	令和7年度から使用する教科用図書の採択について			可決	

令和6年第8回奈井江町教育委員会議事録

	1. 開会 13:00
遠藤局長	ただいまより第8回奈井江町教育委員会を開催いたします。 教育長挨拶以降、進行についてもよろしくお願いいたします
相澤教育長	2. 教育長挨拶 お疲れ様です。暑い夏が過ぎ、暑さ自体はもう少し続くのかなという感じですが、7月に小中学校にエアコンが付きまして、快適な環境で子どもたちは過ごせていると思っております。夏休みに実施をした朝活についても基本、学校を使って実施いたしましたので、そういった意味では環境を確保した中で、朝活もやれたのかなと思っております。 今日は4点ほど議題がありますのでご審議の方よろしく申し上げます。では始めていきます。
相澤教育長	それでは次第3番、前回の会議録の承認で説明をお願いします。
井上主幹	3. 前回（令和6年7月17日）会議録説明
相澤教育長	説明がありましたが、何かございますか。
委員	ありません。
相澤教育長	承認といたします。
相澤教育長	それでは、次第4番報告事項にはいります。
	4. 報告 報告第1号 教育長行政報告 1ページをご覧ください。7月18日に2回目の学校運営協議会を開催しております。主な議題につきましては、奈井江小学校中学校の令和6年度の学校経営方針に関わる説明であります。両校長が協議会に参加し、学校の経営方針について、CSの委員さん方に説明をしております。特に質疑はなかったと報告を受けております。 7月20日です。この日コンチェルトホールでPMFのアンサンブル奈井江公演を開催しております。また、その前段に午前中から奈井江中学校の吹奏楽部との交流会を開催しています。 7月23日には、日中町長と語る会が行われ、夜には、夏休みの朝活説明会を兼ねて親学セミナーを開催しております。親学セミナーの内容につきましては、沼田麻美さんによる性教育の講座になっております。ちょっと残念なのが参加した保護者が5～6人だったという状況であります。また、奈井江小学校の方からは校長とまた教育の方もたくさん参加をいただきましたし、奈井江中学校の校長先生も参加いただきました。大変いい講習だったのかなと思っておりますので、私としては、次は小学生向けの講座を沼田さんをお願いしたいと考えています。 7月29日4年間弱にわたってお手伝いをいただいておりますが、外国語指導助手のアーロン ハドン ベンジャミンさんが退任され、8月1日には後任となる。ファーストネーム同じなのですが、アーロン エルハッジ ウィリアムさんが来町されて小学校の担当になっております。またこの日、8月1日には地域おこし協力隊の公設塾のスタッフとして下風太祐さんを迎えています。下風さんについ

相澤教育長

ては、主に来年度開設をしようと計画している。中学校の公設塾の担当してもらおうと思います。実は先週中学校の教頭先生も含めて1回目になります中学生を対象とする公設塾の打ち合わせをしております。内容的には塾の講師と学校の教頭との顔合わせ的なことと、こんなような塾にしたいという思いの共有を行い、次回以降具体的な議論をもっと進めていくことになるのかなというふうに思っております。

次が8月6日になります。公民館のロビーで原水爆パネル展を15日までしております。

また、同じ日になりますが、空知管内の市町の教育長と校長を対象とする会議がZoomで行われています。緊急的に開かれたこの会議であります、内容的には昨今問題になっております、個人情報取り扱いについて厳格化をしてくださいという会議があったところでありますそれぞれの校長先生の方から、この趣旨を教職員のみなさまへご指導いただくようお願いしているところです。

10 ページ、8月17日には、子ども盆踊り実行委員会さんによります、子ども盆踊りが開催され、本当にたくさん子ども達とボランティアの方、よさこいの方たちを迎えて、とても盛り上がった盆踊りの会だったと思っております。

次が22日になりますが、空知教育局義務教育指導監の訪問があり、6月に行いました小学校中学校の経営診断の結果について説明を受けたところであります。時間の関係でざっくりとしか申し上げませんが、ABC で様々なものを評価しております、大きな項目としては、1つ目が新しい時代に必要となる資質能力の育成、2つ目が生徒指導、3つ目が働き方改革が推進されているか、4つ目が地域と学校の連携協働の推進がされているかどうかとなっております。Aだと学校全体で組織的に実施をしていますよということありますし、Bだとまたちょっと一部の教員による取り組みにとどまっているということであり、Cは全く取り組めていないという評価となるのですが、小学校中学校ともにCは一つもありませんでした。そして、全部で13から14項目あるのですが、奈井江小学校では半分以上がA、奈井江中学校で7割Aをいただいているので、校長先生の指導のもとに適切に運営がなされているのかなということでもあります。また、最後の総合的な所見というところに書かれているものを一部だけ説明をしますと、これは中学校ですが、今後の方向性ということで地域の教育資源を生かした取り組みだったり、子どもの権利条例といった人権教育の推進など、町の方針を含めた教育課程の編成だったり、実施に取り組むとともに、小中一貫教育の推進に向けた小中合同の取り組みなども組織的に展開してはどうでしょうか、また、生徒の生活習慣の改善や不登校の未然防止に関わる取り組みについては、中学校単独で捉えるのではなく、小学校や学校運営協議会において、目指す子ども像の共有しながら、地域や家庭を巻き込んだ町全体の取り組みとして検討してはいかがでしょうかというような課題の提起をいただいたところです。

最後8月24日に産業まつりが公民館で開かれています。子ども会議も参加をしております、今年はいつもの実施場所の自転車置き場から、ちょっと離れて社協さんの隣にテントを2張りぐらい置いていただいて、去年より少し充実した形での

相澤教育長	<p>取り組みとなったようです。子どもたちが自主的にこれをやりたいということで始めたようです。ガチャガチャやスライムだったり、アクセサリ作りをやったりということであったようです。</p> <p>以上です。質問ありますか。</p>
堀教育委員	22日の指導監訪問の内容で、Aがたくさん、Cはどうだったということでしたか。
相澤教育長	Cはゼロです。
堀委員	では、Bがついたのはどのような項目ですか。
相澤教育長	例えば中学校授業スタイルの統一が一部B評価されていて、先ほどもちょっと言いましたが、小中一貫で取り組む形が良いという評価になりますので、小学校と同じように授業スタイルの関係がBとなっていました。そして、小中一貫の連携っていうのもBです。割と似たような部分がB評価になっています。こういったことを、来年度に向けて改善していくということになります。
相澤教育長	あとございますか。
林委員	3点ほどお聞きしたかったのですが、7月19日の特別支援学級の小中合同学習で南幌町とありますが、どの様な内容ですか。
井上主幹	こちらは、学校授業での取り組みとなっていますので、具体的な内容は、教育委員会で把握しておりません。
林委員	わかりました。あと2つ目ですが、インスタグラムで見たのですが、8月1日のノーゲームデーなどを議会が視察したと思うのですが、どのような感じだったのですか。
高田主幹	そのときに私が立ち会っていないので、どんな感じだったか詳細はわかりませんが、普段は、ゲームばかりのところを、本を読んだり、絵本を見たり、読み聞かせを聞いたりという内容になっています。いつもとちょっと違う飛び出す絵本なども、道立図書館から借りてきて並べています。
林委員	わかりました。
堀委員	子ども達は来ているのですか。
高田主幹	来ていますね。学童の子どもたちも利用しています。
井上主幹	朝活の方たちも一緒に参加させてもらいました。
堀委員	それを議員の人が見に来たということですか。
高田主幹	その日に議会のまちづくり常任委員会が、公民館と図書館でありましたので、その際に観ていったということですか。
林委員	あと最後、8月8日コンディショニング協力事業のバレーボールはどれぐらい来ていたのでしょうか。
高田主幹	130人ぐらいだったかと思います。
相澤教育長	朝活の4年生以上の子ども達と、それから近隣の小学校のバレーチームの子たち、中学校バレー部の子たち、が参加していたようです。
堀委員	これは、地域おこし協力隊の方の関係で、実現したのですか。
相澤教育長	そうですね。協力隊の彼が、東海大学でトレーナーをしているので、実現した事業になります。

相澤教育長	他にありますか。
三原委員	下風先生の略歴といますか、どんな経歴の方になりますか。
井上主幹	元々は株式会社トライで塾講師をされている方です。
三原委員	トライとは、あの家庭教師のトライのトライですか。
井上主幹	はいそうです。
相澤教育長	その他ございますか。
委員	ありません。
相澤教育長	それでは報告済みとさせていただきます。
相澤教育長	それでは、次第5番議事にはいります。 5. 議事 議案第1号「令和6年度奈井江町教育委員会事務事業の点検及び評価報告書の承認について」 説明をお願いします。
遠藤局長	説明
相澤教育長	説明が終わりました質問ご意見ありますか。
林委員	体育館の空調設備も検討しているということですか。
遠藤局長	計画では検討しています。
林委員	わかりました。
相澤教育長	それでは、可決いたします。
堀委員	評価委員さんの年齢構成はどのような方なのでしょうか。
遠藤局長	男性が50代、女性が60代と40代になります。
堀委員	わかりました。ありがとうございます。
相澤教育長	それでは、 議案第2号「令和6年度教育費補正予算について」 説明をお願いします。
遠藤局長	説明
相澤教育長	文化ホールの誘導灯は今付くのですか。
遠藤局長	はい。今はつきます。指摘を受けた時点では、付かないということでしたので、予算が執行で対応しています。
相澤教育長	今回の公設塾に関する補正は、中学校公設塾の関係ということですね。
井上主幹	はい。中学校開設に向けた講師として協力隊を採用した関係での補正ではありますが、小学校と中学校で要する経費を分けていませんので、学習塾に要する経費っていう大きなくくりの中なのでの補正となっています。
林委員	ネットワークアセスメントというのはソフトですか。
遠藤局長	分析調査を行い、今どんな状況になっているのか確認するものになります。
相澤教育長	3年前にGIGAスクール構想で、主にタブレットのネットワーク環境を整備し、そのときに文部科学省からこういう基準でやるようネットワークの基準、速さの基準はクリアしていたのですが、3年経って、いろいろGIGAも進んでいく中で、例えば奈井江町では問題ないのですが、他の大きな学校だったりとか、たくさん容量が使われているようなところは、ネットワークのスピードっていうか、スペックが足りなくなっているような状況が生じてきていて、次年度のタブレットを更新するとき今文部科学省が打ち出したスピードっていうスペックをクリアしな

相澤教育長	いと次年度以降もタブレットの補助金を適用しませんよ、というようなことを言われています。それでうちの担当とインターネットの保守を委託している業者で簡易的に小学校、中学校にて計測したところ、国が求めているレベルよりも遅いところは何ヶ所かあって、じゃあどこが悪いのか、どこを直したらいいのかをきちんと調べてもらった上で、今の基準に直さなきゃいけないということで、それを調べてもらうための経費が小学校と中学校で180万円ぐらいずつかかるということでもあります。ここでこの検査をしておかないと、今後のタブレット更新だとかネットワーク整備とかの補助金がもらえないということになります。
井上主幹	補足になりますが、今後補助金をもらうためにも、情報機器整備にかかる各種計画を立てなくてははいけないのですが、お配りしている資料「資料2」の方にこういった計画を立てていますということをご付けさせていただきます。アセスメントやった結果、何が悪いということがわかったとしても、お金がすごくかかることも出てくる可能性もあると思いますので、アセスメントを行った後、すぐに改善を行うということではなく、令和11年3月までに改善策を完了させるというような文言で整理をしています。
相澤教育長	現場レベルでは小中学校ともに問題はない状況ではあります。補正、その他ございますか。
三原委員	公設塾の移転料の計算が合わないと思うのですが、間違いでしょうか。
遠藤局長	71,000円は155,000円の誤りです。修正をお願いいたします。
相澤教育長	その他ございませんか。
委員	ありません。
相澤教育長	それでは、議案第2号可決いたします。
相澤教育長	それでは、 議案3号「全国学力・学習状況調査の公表」 について説明をお願いします。
遠藤局長	説明
相澤教育長	この件についてご質問ありますか
三原委員	奈井江町教育委員会としてはこの数字を追いかけないということで認識していますので、とくにありません。
相澤教育長	今回の議案としては、奈井江町のこの数値を公表するかどうかということであって、数値の状況についての議論は別になります。小学校中学校も、この結果を踏まえて、それぞれ改善の取組を行っているところです。あと、アンケートの結果では、相変わらず家に帰ってから、6時間ぐらいずっとスマホでゲームをしているという状況が変わっていない。
堀委員	小学校と中学校で、随分ポイントが落ちますよね。
相澤教育長	対象となっている子どもが違うので一概に分析できるものではないですが、小学校から中学校になると、さらに長文を読む力がさらに求められるので、受験した子どもたちにしたら試験問題の難易度がすごく上がったように感じているんじゃないかなと思います。私見ですが。
井上主幹	ななかまのワーキンググループの際に、学調の検査の結果報告で教頭先生とお話する機会があったのですが、子どもたちは長文になると、長文自体読まない、

井上主幹	諦める傾向にあつて、きちんと読んだらできると思うのだけど最初から諦めてしまう傾向にあるとおっしゃっていました。ただ小学校でいくと、国語がそこまで低くないので、取り組む姿勢など、声掛けをしていけば、少しずつでも改善するのではないかというような話はしていました。そういった指導も、ななかまと連携しながら、読む力みたいな部分を声掛けしていこうということで、学校とも共通認識を図り、取り組んで行こうと思っています。
相澤教育長	では、公表については可決ということによろしいですか。
委員	はい。
相澤教育長	議案第3号は、原案のとおり可決いたします。
相澤教育長	では次、議案4号「令和7年度から使用する教科用図書の採択について」の説明をお願いします。
遠藤局長	説明
	<p>補足説明しますが、9ページの小学校の教科書についてまずは今年度使っているものをそのまま継続します。時々新しい教科書が出版されたり、改訂があったりするという事の中で見直しをしているという状況ですが、小学校についてはそのまま全部教科書が継続という状況です。</p> <p>今度、中学校が本格的な見直しの年になっておりまして、先日何度か、岩見沢を除く23の市町の教員とか、あるいは教育委員長教育長が集まって協議をさせていただいております。それで教科書会社として変わる教科もあれば、そのまま継続している教科もありますが、総じて全般的に今の23市町の子どもたちの学力のレベルを考えたときに、難易度の高い教科書ではなくて中位からちょっと下ぐらいのレベルの教科書をみんなでそれぞれ選定してるような形になっておりますし、もう一つ、今回各教育長さんが配慮してたのは、例えば、国語だったら国語だけとか、社会だったら社会だけということではなくて、他の教科書の中にも社会科の要素や理科の要素が他の教科各科横断的な要素があるような連携するような教科書を意識しながら選考したというのが今回の特徴だったのかなという風に思っております。私も美術を担当しましたが、調査して頂いたある中学校校長先生からアドバイスをもらった中に、美術の専門の講師だったらこの教科書を使っているけれども、空知でそういう状況ではなく、美術の専科の教員が配置できていない状況ということもあるので、より使いやすいQRコードがたくさんあって、動画を観ることによって先生の準備が少し負担軽減になるような教科書だとしたら、こちらの出版社の教科書が良いというようなことで選考したというようなことであります。一応全員一致でそれぞれの出版社に決まった状況であります。よろしいでしょうか。</p>
委員	はい。
相澤教育長	議案第4号は、原案のとおり可決いたします。
相澤教育長	次第6「その他」について、事務局から説明をお願いいたします。
事務局	<p>6. その他</p> <p>○連絡事項</p> <p>・教育支援係分～井上主幹説明</p>

事務局	<p>・文化振興係分～高田主幹説明</p> <p>○次回開催 9月25日(水)午後1時00分</p> <p>○【資料3】奈井江町第7期まちづくり計画基本構想(素案)について ～局長説明 ※今後、実施計画等含め検討していく。総合教育会議も開催。</p>
相澤教育長	<p>第7期まちづくり計画の関係ですが、基本的に今回町長部局からこれが示され、教育委員会として直している部分もありますが、これで了承して欲しいということです。</p>
堀委員	<p>教育ビジョンは、みんなでたくさんの時間をかけて大切に作ってきたので、最大限、教育ビジョンを尊重して欲しいという思いです。</p>
三原委員	<p>教育委員会としては、教育ビジョンが軸ということですね。</p>
相澤教育長	<p>まちづくり計画も、教育ビジョンに沿った形で作成してもらおうということで、みなさんよろしいですね。</p>
委員	<p>はい。</p>
相澤教育長	<p>では今、基本的に了承をいただいたので、それを軸に全体のまちづくり計画の教育部門は、その路線で整理をさせてもらえたらいいなと思っています。あともう1つ、まちづくり計画とは別に、総合教育会議において、町長部局で大綱というものを作らなくてはいけないという国の法律があって、奈井江町の場合は、まちづくり計画がイコール大綱という形で整理しているので、教育ビジョンに寄せた形のまちづくり計画が大綱ということでもいいですねって議論をして承認するっていうのが、次の総合教育会議の大きな議題になります。</p> <p>そして、この基本構想にぶら下がってくる事業については、全体的な予算のこともありますので、うちのスタッフ含め、役場の方で今整理をしているという状況です。</p>
相澤教育長	<p>では、全体を通して、みなさんから何かございますか。</p>
矢萩委員	<p>すみません。話を戻ってしまうのですが、外部評価の部分で、報告書の5ページの意見のところ、「今後もより深刻にならないような対応、不登校から学校に戻れるようなサポートをしてほしい」という意見がありますが、実際に、スクールカウンセラーの方が、子どもたちの家に出向いたり、直接相談にのったりということはあるのでしょうか。スクールカウンセラーの方が、実際にどのように機能しているのか現状を聞かせて欲しい。</p>
井上主幹	<p>完全なる不登校の子を対象に、スクールカウンセラーの方が、直接、家に出向いてということはないと思いますが、そういった場合でも、保護者の方からの相談を受け、支援を行っているというところを聞いています。</p>
矢萩委員	<p>中学校3年生の生徒で不登校が多いと聞いているので、どのような対応をしているのか気になったところですし、改善されればよいと思っています。</p>
林委員	<p>不登校の子どもたちの対応としては、月に1回程度、保護者と面談をし、子どもの状況、学習状況などを情報共有し、今後の方向性を相談していくというような形で、直接、スクールカウンセラーと子どもが関わってはいない状況だと聞いている。基本保護者が状況を把握しているので。</p>
矢萩委員	<p>では、もう1つ。学力状況調査の結果にも関連するのですが、公設塾ななかま</p>

矢萩委員	<p>を学習習慣や基礎学力の定着ということを目的に開設していますが、実際に、本当の意味で通って欲しい勉強が苦手な子の層が通っていない状況があると思っていて、そういった点で、ななかま開設の場所を公民館ではなく、学校でできれば、通塾する子たちも増えるのではないかと思いますのですが、今回、朝活を小学校で行ってみてどうでしたか。メリットやデメリットはありましたか。</p>
井上主幹	<p>今回の朝活で学校を使用したのは、公民館会議室にエアコンが整備されていなかったためであり、熱中症対策という点では、メリットがありました。あと、各教室、体育館や理科室など、設備や備品も揃っていたので、公民館で実施するより準備等も楽だったと感じています。あと実際に、学校の先生が、朝活の様子を見てくれたり、協力してくれる場面もあったことも良かった点だと思っています。デメリットという点は、こちらとしては特段なかったですが、朝活が夏休みの一時期ということあたり、先生も夏休み期間お休みされている先生もいますので、朝活におけるメリットとデメリットが通常期間の放課後全て学校でという検討となると一概に言えないと思っておりますし、通常の放課後となると、学校全体が動いているので、ななかまを学校でとなると、難しいとは感じています。</p> <p>また、矢萩委員が懸念している、実際に通って欲しい子どもたちが通塾していない現状としては、ななかまワーキングでも教頭先生とも話し合っていて、ななかま講師が、放課後や昼休みの時間を活用して、学校での授業サポートを行うことによりななかまへ通ってみようかという気持ちになるのではとか、色々なかわりができる仕掛けができたらとよいという検討はしているのですが、気持ちのない子の気持ちを変化させることは、本当に難しいと思っているので、これから引き続き学校と連携しながら検討していきたいと思っております。</p>
矢萩委員	わかりました。
相澤教育長	その他ございますか。
三原委員	資料2の6ページにある「教員間の連絡手段のICT化として、グループチャットを導入」とありますが、具体的にどんなものになりますか。
井上主幹	すみません。内容把握できていないので、後ほど確認させていただきます。
相澤教育長	その他、ございますか。
委員	ありません。
	それでは以上を持ちまして、教育委員会を閉じたいと思います。 ありがとうございました。
	7. 閉会 14:25